

# 令和元年度 経営発達支援計画に基づく各種事業 主要事業報告

(伴走型小規模事業者支援事業)

## (1)事業計画策定支援

北茨城市創業・第二創業スクール<北茨城市・日本政策金融公庫連携>

事業承継を含めた解決策として、新規開拓を志す事業者の育成と地域産業の持続的な発展の一助とすべく本事業を実施する。

なお、スクール修了者でビジネスプランの優秀な方が、北茨城市内で創業又は第二創業をした場合、北茨城市の※補助金制度が活用できる。

※北茨城市起業支援事業費補助金(令和元年度 総予算600名 最大200万×3名)

北茨城市商工会が実施する「創業・第二創業スクール修了者でビジネスプランが優秀な方には創業にかかる経費の1/2を限度に最大で200万を補助する制度。

【講師】: \*仲光 和之 氏

(株)ソウルスエットカンパニー 代表取締役  
中小企業診断士/キャッシュフローコーチ

\*荒井 由紀子 氏

なないろマネジメントオフィス 代表  
中小企業診断士/医療経営士

【受講者数】: 6名

【プログラム】:

回	開催日時	講座内容	受講者数
第1回	9月8日(日) 13:30~17:30	ガイダンス、北茨城市の補助制度の案内、創業の心構え、ビジネスプランの作成と目的	6名
第2回	9月16日(月祝) 13:30~17:30	戦略と戦術、ビジネスプラン記載項目の説明、ビジネスプランを書く	5名
第3回	9月23日(月祝) 13:30~17:30	売上・利益計画の考え方、マーケティング・ITを使ったプロモーション、創業者向け融資制度の活用	5名
第4回	10月 6日(日) 13:30~17:30	プレゼンテーションのポイント、ビジネスプランの個別支援、ビジネスプランの発表・模擬プレゼンテーション	4名
第5回	10月19日(土) 13:30~15:00	「北茨城市起業支援事業費補助金」申請のためのビジネスプランプレゼンテーション審査	参加者 2名

## 【プレゼンテーション審査結果】

\*参加者 2名

## 【テーマ】

1. 「HANG OUT たまり場 HANG TOGETHER JUMP」(女性 70歳代)
2. 「見える菓子店、魅せる菓子店」(男性 30歳代)

## 【審査員】

日本政策金融公庫日立支店 支店長 高石貴志 氏

北茨城市商工観光課長 樫村 義弘 氏

## 【市補助金該当者】

2つのテーマ名のうち「見える菓子店、魅せる菓子店」が市補助金該当プランとなりブラッシュアップを図ったが、諸般の都合で申請までには至らなかった。

## 〈本事業の成果〉

5回の講義で、受講者は創業に必要な知識(経営・財務・人材育成・販路開拓)を習得し受講者6名全員が最後のプレゼンテーション審査に臨んでもらえるよう個別相談にも対応したが、結果的には2名の参加に終わった。審査を経て優秀なビジネスプラン1名については創業予定者1名あたり創業・起業にかかる経費の1/2を限度に最大200万円を補助する「北茨城市起業支援事業費補助金」が該当となるために、引き続きビジネスプランのブラッシュアップ支援を実施し市補助金申請に備えた。

受講者にとっては創業に必要な知識を学んだ以上に、創業にあつての楽しさや難しさを受講者同士で分かち合っていた。また、経営を始めるにあたり、相手に伝え表現することの重要性を学べるよいきっかけになった。

## (2)事業計画策定後の実施支援

### (ア)事業承継・創業・事業再生等個別相談

定例個別相談会の開催

毎月第3水曜日を基本の個別相談日とし、専門家、日本政策金融公庫日立支店、当会職員により1日あたり1～3件程度個別相談を行った。

#### ①専門家個別相談(補助対象)

1)相談日:令和元年9月17日(火) 16:00～18:00

相談者:ガラスサッシ販売業(個人)

対応者:石川浩司税理士事務所 石川浩司 氏

2)相談日:令和元年12月18日(水)

相談者:介護事業所(法人)

対応者:今西社会保険労務士事務所 今西 正宣 氏

#### ②日本政策金融公庫定例相談

・第1回:令和元年 8月16日(金)相談1件(旋盤加工業)

・第2回:相談者なし

- ・第3回:令和元年10月16日(水) 相談3件(建設業、運送業、写真業)
- ・第4回:令和元年11月20日(水) 相談3件(写真、設計事務所、建設業)
- ・第5回:令和元年12月18日(水) 相談1件(飲食業)
- ・第6回:令和2年 1月22日(水) 相談1件(飲食業)
- ・第7回:令和2年 2月18日(火) 相談2件(写真業、電子部品製造業)

(イ)事業計画策定等個別相談(計画書・申請書作成支援)

①経営革新セミナー

テーマ:「経営計画書を作ってみよう!」

実施日:令和元年11月12日(火) 18:00~20:00

会場:北茨城市商工会館 会議室

受講料:無料

内容:経営革新計画作成に導くためのセミナー・経営革新計画申請者の誘導

講師:中小企業診断士、ITコーディネーター、ターンアラウンドマネージャー

宮田 貞夫 氏

②経営革新個別相談支援(随時)

支援者:中小企業診断士 林 綾子 氏

対象者:2名

経営革新計画認定申請及び承認

1. BARBAR SHOP gain 「髭脱毛メニュー新設による新規顧客獲得及び顧客満足度向上計画」(計画期間 平成31年1月~令和3年12月)

2. ラーメン和なり

「SNS時代に対応した閑散期の顧客取り込み」(計画期間 平成31年1月~令和3年12月)

〈本事業の成果〉

経営計画策定を事業所と経営指導員が一緒になって補助金申請の各書類を作成する中で、事業者は自分の事業の見直しを図り、今後の経営戦略を見出せた。

(3)新たな需要の開拓に寄与する事業

(ア)新商品販路開拓支援事業

1. 商品ブラッシュアップ・販路開拓プロジェクト

●販路開拓プロジェクト審査・個別支援

実施日:令和元年11月8日(金)

対象者:3社 ①(株)まえけん ②(株)メイズムランド ③風月堂

支援コンサルタント:関東学院大学 経済学部教授 6次産業化プランナー

中村正明 氏

(株)コミュニティデザイン フードプロデューサー 兼子恵子氏

コーディネーター:(株)JTB水戸支店 観光開発プロデューサー 田口高基氏

対象事業所:①(株)まえけん

鮫肝を利用した商品「にえい」のブラッシュアップと市場流通

②(株)メイズムランド

焼き肉のたれのブラッシュアップと市場流通

③風月堂

既存のお菓子を利用した地域性のある商品のブラッシュアップ

◎その後、3社に対してコンサルタントが事業所を訪問し、パッケージの作成、日持ち検査、商品ブラッシュアップを行った。1事業者に対して2回の実地コンサルティングに加え、コンサルタントが各事業者とメール等で随時やりとりを行った。

## 2. 都内イベント 大丸有フードイノベーション

「丸の内 de 地方創生～北茨城市の魅力と食ブランドの創造」

〈大丸有フードイノベーション〉

大丸有(大手町・丸の内・有楽町)エリア独自の専門家視点(シェフ・バイヤー・マルシェコーディネーター・フードプロデューサー・研究者等)で生産物・加工品等の品評会・交流会、商談会等を行い、大丸有エリアの食に関心の高いオフィスワーカーや店舗と連携して、農山漁村の生産者・加工業者等の商品価値向上を支援するプロジェクト。

### ●イベント概要

実施日時	令和2年2月10日(月) 18:30~21:00
会場	3×3Labo(さんさんらぼ)Future 東京都千代田区大手町 1-1-2
参加者	一般(25名)、専門家(シェフ・バイヤー等)5名、現地関係者10名他
パネラー プレゼンター 試食提供	①あんこうの宿 まるみつ旅館 武子 能久 氏 ②(株)まえけん 前田 賢一 氏 ③(株)メイズムランド 村田 源柱 氏 ④風月堂 小野 悟志 氏 ⑤地域おこし協力隊 石渡 のりお 氏 ⑥北茨城市商工会 藤島 匠 随行:市商工観光課 岸 智子 氏
コーディネーター	中村 正明 氏 関東学園大学 経済学部教授・東京農業大学客員研究員 6次産業化プランナー

●スケジュール

オープニング 18:30～18:50	「あんこうのつるし切り実演」 (武子 能久・前田 賢一)
第1部 18:50～19:20	「北茨城市の魅力～海・山・里の食」 【パネラー】①あんこうの宿 まるみつ旅館 武子 能久 ②地域おこし協力隊 石渡 のりお ③北茨城市商工会 藤島 匠
第2部 19:20～20:05	「北茨城フードイノベーション」 *各1品ずつ10分程度プレゼンテーション ①鮫肝の瓶詰(株まえけん) 市の補助金を活用して商品化を予定 ②からし焼きのたれ(株メイズムランド) ③常陸大黒豆を使った新しいお菓子(風月堂)
第3部 20:05～20:50	「試食&交流会」 *あんこうのどぶ汁(株まえけん提供)を茨城の地酒とともに試食を 交え交流 *参加者にはアンケート、専門家にはアドバイスをいただいた。

(イ)海外向け販路開拓支援事業

(海外型小規模事業者向け販路開拓支援事業)

小規模事業者に対応した販路開拓支援として、茨城県商工会連合会が実施する「海外型小規模事業者向け販路開拓支援事業」と連携し、展示会出展支援を実施した。

1. 海外ホテル業及び商社向け国内展示商談会

日時 9月2日(月)10:00～16:00

会場 水戸プラザホテル

内容 県内事業者の商材等をバイヤー等に紹介するとともに、需要動向調査等を実施。茨城県下各商工会に加盟する小規模事業者の優良な商材との商談機会を創出し、商談・取引に繋がられるよう支援した。

①出展事業者等:71事業者/92アイテム

当商工会では5事業所5アイテムを出品

②商品・商材企業データ作成支援:約50件

③招聘した海外バイヤーの参加状況:12か国・17社(20名)

④国内展示会前夜の個別支援:6回

⑤国内展示会後の取引等のフォローアップ(各商工会による巡回指導)

2. 米国のホテル業及び商社向け海外展示商談会

全米業務用食材卸業・SYSCOにおいても、現在日本産食材の全米流通の可能性は非常に関心が高く、SYSCOラスベガスの営業担当者及び顧客を対象にした

日本産食材のお披露目を行った。また、アメリカ西海岸のレストランを中心に、日本産水産物を取り扱う「MAUI」も営業担当者及び顧客に向けた商品説明イベントとして活用した。

日時 9月27日(金) 10:00~16:00

会場 ベラージオホテル(アメリカ ロサンゼルス)

内容 国内展示商談会にて紹介した商材等をブラッシュアップし、現地の関係者等に商材をPRするとともに、取引成立をめざした。

出展事業者等:51事業者/74アイテム

(当会からは5アイテム出品)

展示ブースでは、前回の水戸プラザホテル・海外バイヤー招聘展示商談会に出品した事業者・商品を中心にブラッシュアップし、展示・試食等を実施した。

#### (4)職員の資質向上のための取組

(ア)中小企業大学校での研修(Off-JT)

- ①小野 隼輔 :経営支援に活かす税務対応 I ~法人税~
- ②塚田 三貴子:小規模企業の目利き力アップ
- ③経営指導員 加藤 稔:CF経営と利益・資金計画策定支援
- ④経営指導員 佐藤 康弘:営業・販路開拓支援
- ⑤経営指導員 藤島 匠:観光ビジネス活性化支援の進め方

(イ)職員内部指導(OJT)による実績

ものづくり補助金や持続化補助金申請等の支援体制と必ず経営指導員と他職員がペアになって対応することを通じて指導ノウハウを継承するとともに他職員との情報の共有につながった。

①小規模企業持続化補助金申請書作成支援

申請 第1回:9事業所 第2回:6事業所 計15事業所

採択 12事業所

②経営革新申請書作成支援

申請 2事業所 承認 2事業所

#### (5)地域経済の活性化に資する取組

若年労働者雇用安定化事業<北茨城市・高萩市・高萩市商工会・ハローワーク連携>

慢性的な労働人材不足の状況を踏まえ、これまで就職面接会や企業説明会など雇用の確保及び地域学生等の流出抑制を目的とした事業を展開している。

地元の企業PRを推し進めるツールとして、地元企業のカタログを作成し、各種事業の実施の際、そのカタログにより地元企業を知ってもらう機会とした。

就職を志す生徒と保護者に職場見学を通じて就業に対する意識づけと就業観を養う契機とし、その上で就職に向けた更なる取り組みと自己成長を促す。

セミナーや社会見学等を通じて慢性的に人手不足に陥っている事業所に対する人材基盤構築の一助とし、インターンシップ、会社見学を意義のあるものとし、さらなる内定率アップと労働市場における需給のミスマッチに今後もつなげていく。

①新卒・高卒予定者対象「北茨城市・高萩市 高校生就職面接会」

- ・開催日：令和元年10月23日(水)
- ・場 所：北茨城市民ふれあいセンター
- ・参加事業所数：35事業所
- ・求人数：96名
- ・参加高等学校：14校  
高萩、磯原郷英、高萩清松、第一学院、日立二高、日立工業、多賀、日立商業  
茨城キリスト、明秀学院日立、翔洋学園、竜ヶ崎、磐城農業、遠野
- ・参加

②「地域で働こう！就職面接会」

- ・開催日：令和元年11月27日(金)
- ・場 所：高萩市総合福祉センター
- ・参加予定者：正社員希望就職者及び高校生未就職者
- ・参加事業所数：30事業所
- ・求人数：140名
- ・参加者数：78名(一般67名・学生11名)
- ・面接数：30事業所 ・就職者数：25名 ・内定率：32.1%

③磯原郷英高校 職場見学バスツアー

- ・開催日：令和元年12月12日(木) 13:00～16:30
- ・見学場所：3コース 12企業
  - Ⓐ 大建工業(株)、(株)アンテックス、(株)エムディー精密、(株)HAXコーポレーション
  - Ⓑ (株)常磐谷沢製作所、NOK、(株)武蔵野化学研究所、(株)ジーエス茨城製作所、(株)JTT
  - Ⓒ (株)あかね会、(株)サンユーストアー中郷、常磐共同印刷(株)
- ・参加者：磯原郷英高校2年生 88名(男性56名 女性32名)引率18名 計106名

④「60歳からの就職面接会&説明会」～北茨城市・高萩市 高齢者対象就職面接会

- ・開催日：令和2年1月24日(金)
- ・場 所：高萩市総合福祉センター
- ・参加事業所数：11事業所
- ・求人数：33名
- ・参加対象者：60歳以上正社員及びパート求職者
- ・就職者数：13名
- ・内定率：24.1%

- ⑤高校2年生対象「北茨城市・高萩市 企業説明会」
- ・開催日：令和2年2月20日(木)～21日(金)
  - ・場 所：高萩市総合福祉センター
  - ・参加事業所数：54事業所(20日：27社 21日27社)
  - ・参加生徒数：北茨城市・高萩市の高校2年生 令和2年度卒業生  
(20日：284社 21日：266名)